

小学校生活科 第1学年「いきものとなかよし」

1 単元の目標

生き物を育てる活動を通して、生き物が育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働き掛け、生き物に合った世話の仕方や生命をもっていること、成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、生き物を大切にすることができるようにする。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①生き物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。 ②育てている生き物に合った世話の仕方があることに気付いている。 ③生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。 ④生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 ⑤生き物の飼育において、その特徴に合わせた適切な仕方でき世話をしている。	①生き物のすみかの特徴を予想しながら、生き物探しをしている。 ②生き物の育つ環境の違いなどを意識しながら、育てたい生き物を選んでいる。 ③育つ環境と関連付けながら、観察したり世話をしたりしている。 ④他の生き物の成長などとの違いを比較しながら、表現している。 ⑤育つ場所、変化や成長の様子を調べたり、変化の様子を予想したりしながら、関わっている。	①よりよい成長を願って、繰り返し関わろうとしている。 ②生き物の特徴に応じて、世話をしようとしている。 ③生き物に親しみや愛着をもったり、自分の関わりが増したことに自信をもったりしたことを実感し、生命あるものとして関わろうとしている。

3 環境教育で育成する主な資質・能力（ESDの視点）

【ア 環境を感受する能力（つながりを尊重する態度）】

生き物を育てる活動を通して、生き物が生命をもっていることや成長することに気付き、生き物への親しみをもち、大切にしようとする態度を育てる。

4 環境教育で対象とする主な内容（ESDの構成概念）

【B 自然や生命の尊重（公平性）】

生き物を育てる活動を通して、自他の生命を尊重し、自然への畏敬の念を育むことを視点とした内容を扱う。

5 主なSDGsとの関連



生き物を育てる活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする思いを育てたい。その思いを育てることが、（目標14）「海の豊かさを守ろう」や（目標15）「緑の豊かさも守ろう」、さらには、（目標11）「住み続けられるまちづくりを」の自然を保護・保全する思いへとつながっていく。

6 学習指導計画（12時間）

時	○主な学習活動	□主な支援 ◆主な評価 〈環境教育で育成する主な資質・能力〉
1 3	<p>いきものをさがそう</p> <p>○裏庭などに出て生き物を探す。</p> <p>○生き物を観察し、生き物の様子やいた場所をカードに書く。</p> <p>○自分の見付けた生き物の様子や見付けた場所について紹介し合う。</p>	<p>□地図を用意しておき、生き物を見付けた場所にシールを貼り、生き物と生息場所の関係について視覚的に整理できるようにしておく。</p> <p>◆生き物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。 【知①】</p> <p>◆生き物のすみかの特徴を予想しながら、生き物探しをしている。 【思①】</p> <p>◆生き物の育つ環境の違いなどを意識しながら、育てたい生き物を選んでいる。 【思②】</p>
4 5	<p>すみかをつくろう</p> <p>○自分の飼いたい生き物について、生き物のいた場所を観察したり、似ている生き物同士のグループで話し合ったりしてすみかを作る。</p> <p>○生き物のことを考えてすみかが作れたか話し合い、すみかを改良する。</p>	<p>□すみか作りに使えるよう、必要な材料やえさを用意しておく。</p> <p>□生き物について調べることができるよう、図鑑や本を用意しておく。</p> <p>◆生き物に合った世話の仕方があることに気付いている。 【知②】</p> <p>◆育つ環境と関連付けながら、観察したり世話をしたりしている。 【思③】</p> <p>◆よりよい成長を願って、繰り返し関わろうとしている。 【態①】</p>
6 8	<p>わかったことやこまったことをつたえよう</p> <p>○似ている生き物同士のグループをつくり、世話をして分かったことや、困ったことを伝え合う。</p> <p>○前時を踏まえて出てきた、更に分かったことや、困ったことを伝え合いながら世話を</p>	<p>□うまくいったことや、教えたことは「おしらせカード」に書き、困ったことは「おしえてカード」に書くようにさせる。</p> <p>◆他の生き物の成長などとの違いを比較しながら、表現している。 【思④】</p> <p>◆生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。 【知③】</p> <p>◆生き物の特徴に応じて、世話をしようとしている。 【態②】</p>
9 10	<p>せいちょうのようすをまとめよう</p> <p>○生き物の成長の様子に気づき、成長の様子をカードにまとめる。</p>	<p>□生き物の大きさの変化や見た目の変化に気付かせる。</p> <p>◆生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 【知④】</p> <p>◆育つ場所、変化や成長の様子を調べたり、変化の様子を予想したりしながら、関わっている。 【思⑤】</p>

11・12 (本時)	<p>みんないきものはかせ</p> <p>○これまでのカードを利用して、生き物図鑑を作る。</p> <p>○活動を振り返り、分かったことやできるようになったことを発表する。</p>	<p>□自分が世話をした生き物について、詳しく分かる図鑑になるよう言葉掛けをする。</p> <p>◆生き物の飼育において、その特徴に合わせた適切な仕方 で世話をしている。【知⑤】</p> <p>◆生き物に親しみや愛着をもったり、自分の関わりが増したことに自信をもったりしたことを実感し、生命あるものとして関わろうとしている。【態③】</p> <p>〈ア 環境を感受する能力〉</p>
---------------	---	---

7 本時の展開例 (12/12 時間)

(1) 本時の目標

生き物をその特徴に合わせた適切な仕方
で世話をする活動を通して、生き物に親しみや愛着をもったり、自分の関わりが増したことに自信をもったりしたことを実感し、生命あるものとして関わろうとする。

(2) 本時の展開

○主な学習活動	□主な支援 ◆主な評価 〈環境教育で育成する主な資質・能力〉
<p>いきものはかせ はっぴょうかい</p> <p>○本時のめあてを知る。</p> <p>○発表グループと聞き手グループに分かれて、発表会をする。</p> <p>○発表をして思ったことや、友達の発表を聞いて思ったことをクラス全体で振り返る。</p> <p>○育ててきた生き物のことや、「いきものはかせ はっぴょうかい」について感じたことや考えたことを、個人で振り返りカードに書く。</p>	<p>□自分が育ててきた生き物との関わりの中で、工夫したり気付いたりしたことを伝えるよう言葉掛けをする。</p> <p>◆生き物の飼育において、その特徴に合わせた適切な仕方 で世話をしている。【知⑤】</p> <p>◆生き物に親しみや愛着をもったり、自分の関わりが増したことに自信をもったりしたことを実感し、生命あるものとして関わろうとしている。【態③】</p> <p>〈ア 環境を感受する能力〉</p>

8 学習のつながり

【生活科】

1、2年「自然の様子を観察や、季節や地域の
行事との関わり」

(生き物となかよし **本単元**)

1、2年「身近な自然の利用や、身近にあるも
のの利用を通した遊び」

【理科】

3年「身の回りの生物」

4年「季節と生物」

「人の体のつくりと運動」

5年「植物の発芽、成長、結実」

「動物の誕生」

6年「生物と環境」

【道徳科】

全学年 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

9 外部人材、地域資源等の活用

- 動物の飼育に当たっては、管理や繁殖、施設や環境などについて配慮する。その際、専門的な知識をもった地域の専門家や獣医師などの多くの支援者と連携して、よりよい体験を与えていくとよい。
- 休日や長期休業中の世話なども組織的に行い、児童や教師、保護者、地域の専門家などと連携して取り組むとよい。
- その他、保護者や専門家と連携し、次のような点にも十分に配慮する。
 - ・地域の自然環境や生態系の破壊につながらないように、外来生物等の取扱いには十分に配慮する。
 - ・活動の前には、必ず手洗いをする習慣を付け、感染症などの病気の予防に努める。
 - ・児童のアレルギーなどについて、事前に保護者に尋ねるなど十分な対応が必要である。

10 ホームページ等の資料

- 東京都教育委員会 動物飼育（実践事例等）
<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/animal.html>
- 東京都環境局 東京の自然公園
<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/naturepark/kids/index.html>
- 環境省 日本の外来種対策 外来種写真集
<https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/asimg.html>